

Title	表紙・編集後記・目次
Author(s)	
Citation	英文学評論 (1992), 64
Issue Date	1992-09
URL	http://hdl.handle.net/2433/135261
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

英文学評論

第 LXIV 集

秘めたる愛のパラドックス六反田 收

“Oil and vinegar” について

——*The School for Scandal* に見られる

アイロニーと諷刺——.....丸橋良雄

Fanshawe の意義

——その後の作品との関連において——丹羽隆昭

Critic or Creator : Wyndham Lewis and *The Childermass*

.....John Constable

京都大学教養部英語教室

目次

秘めたる愛のパラドックス……………	六反田 收…………(一)
“Oil and vinegar” とのふれ	
—— <i>The School for Scandal</i> に見られるマイロニーと諷刺——……………	丸橋 良雄…………(39)
<i>Fanshawe</i> の意義	
——その後の作品との関連において——……………	丹羽 隆 昭…………(21)
Critic or Creator : Wyncham Lewis and <i>The Childermass</i> ……………	John Constable…………(1)

編集後記

☆ 『英文学評論』の第六十四集をお届けします。ご寄稿いただいた方々に厚くお礼を申し上げます。

☆ 四月一日付けで、カール・ベッカー助教授が、七月一日付けでジョン・カンスタブル助教授が着任されました。

☆ カンスタブル氏には今春ロンドン大学英文学研究センターにおける公開講座で口頭発表、好評を得た論文を早速ご寄稿いただきました。

☆ 投稿希望者が多いため、新学期発足後の次号は、ともかく従来通り発行することになりました。但し、編集者・発行所としての「教養部英語教室」は本号をもって幕を閉じます。

(編集委員)

英文学評論 第六十四集

非売品

平成四年 九月二十五日 印刷
平成四年 九月三十日 発行

編集者

京都大学教養部英語教室
代表者 櫻井正一郎

印刷所

中西印刷株式会社
京都市上京区下立売通小川東

発行所

京都大学教養部英語教室
京都市左京区吉田二本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume LXIV September 1992

CONTENTS

Troilus and Criseyde : Paradoxes in Their Secret LoveOsamu Rokutanda

On "Oil and vinegar" : Irony and Satire in *The School for Scandal*
.....Yoshio Maruhashi

Hawthorne's *Fanshawe* and Its SignificanceTakaaki Niwa

Critic or Creator : Wyndham Lewis and *The Childermass*
.....John Constable

ENGLISH DEPARTMENT
COLLEGE OF LIBERAL ARTS
KYOTO UNIVERSITY